様式第１号（第５条関係）

# 罹災証明申請書

熊谷市長　小林　哲也　宛　　令和　　年　　月　　日

| | |
|---|---|
| 申請者<br>（世帯主） | 住　　所<br>電話番号 |
| | （現在の連絡先）<br>電話番号 |
| | （ふりがな）<br>氏　　名 |

| | |
|---|---|
| 窓口に来られた方<br>（申請者と同じ場合は記入不要） | 住　　所<br>電話番号 |
| | （ふりがな）<br>氏　　名　　申請者との関係 |

| | |
|---|---|
| 罹災原因 | 令和　　年　　月　　日の　　による |

| | |
|---|---|
| 被災住家※の所在地<br>（申請者住所と同じ場合は記入不要） | |

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のことをいいます（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）。

| | |
|---|---|
| 住家の被害 | □　浸水被害（ □床上　□床下）　　□　その他の被害（以下に記入） |

| | 氏　名 | 続柄 | 生年月日 | 性別 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 被災住家の<br>世帯構成員 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| | |
|---|---|
| 住家に関する情報の内部利用同意欄 | 被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番・床面積・構造・図面といった情報を利用する場合があります。<br>□確認しました |

| | |
|---|---|
| 写真による被害区分の判定 | ※下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。<br>・地震による被害住家の写真から「全壊」と判定できる場合<br>・水害による被害住家の写真から浸水深が確認できる場合<br>・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合（「準半壊に至らない（一部損壊）」の判定となります）<br>※添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。　□同意します |

熊谷市使用欄：

本人確認　　免許証　　保険証等　　個人番号カード　　障害者手帳
パスポート　　在留カード　　その他（　　）

| | |
|---|---|
| 受付Ｎｏ | 熊・大・妻・江　　－ |